

展示解説について

(1) 科学館コンセプト

「見て・触れて・試す科学」

(2) 展示解説の趣旨

科学館の展示は、科学のふしぎに触れ、来館者が主体的に事象を調べ、さらに科学を探究していこうとする姿勢を期待しており、展示物を自ら操作し科学の原理・法則に触れ、興味・関心を持ってもらえるような科学への入口としての機能を展示物に持たせている。

しかし、4階リニューアル後の展示に関して展示解説が少ないとの声が聞こえてきた。そのため、来館者にとって科学への興味・関心を引き出すために、必要に応じて常設展示における分かりやすい解説が必要であると考えている。特に、物理や化学に関する展示物の原理や法則が分かりづらいことから、この二つの分野について展示解説を充実していきたい。

(3) 今後の展示解説方針について

① 分かりやすい展示解説を随時提供していく（下図参照）

展示解説の方法としてQRコードを展示物に張り、来館者に読み取ってもらう方式ならびに当館HPへの掲載。

② 科学館インタープリター（ボランティア）による常設展での簡単な体験装置などを用いたワゴン解説を実施。



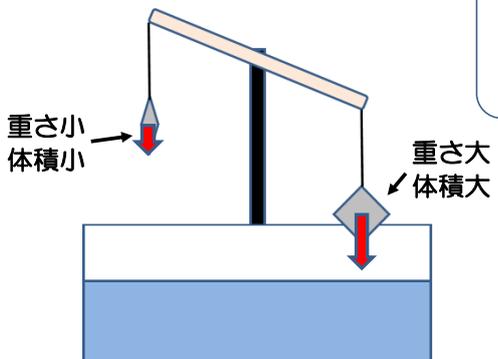
げんり

アルキメデスの原理（浮力）

ぶつたい

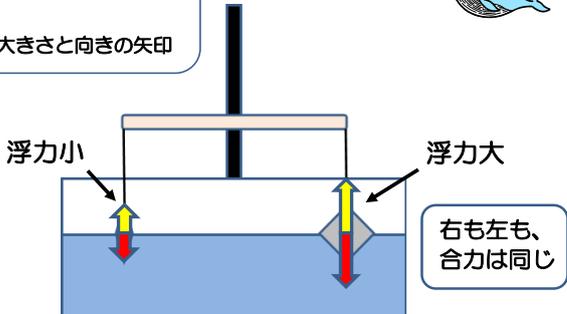
2つの物体の体積と重さが違う場合

ふりよく
浮力・・・水中などで物体にはたらく上向きの力になります。
物体の水に沈んでいる部分の体積が大きいくほど大きくなります。



空気中では右のおもりが重いので右に向かって傾いています。

↑ : 浮力の大きさや向きの矢印
↓ : おもりの重さの大きさや向きの矢印



右のおもりは水に沈んだ分の体積が大きく、左のおもりより大きな浮力をうけます。そのため、左右のおもりそれぞれの合力が同じになります。

